

コミュニケーションワークショップ【西条市】

～地域ぐるみで子どもの成長を支える～

◆活動の目的・理念

- 子どもたちの成長を支え、地域と学校の連携・協働による教育活動(コミュニケーション能力のスキルアップ)の推進
- 地域全体の教育力の向上を図り、地域の活性化や子どもたちが安心して暮らせる環境づくりの推進

活動場所	玉津公民館		対象学校区名	玉津小学校、新居浜市立垣生小学校、西条北中学校、西条高校、西条農業高校、新居浜商業高校、新居浜工業高校	子どもの平均参加人数	17 人/日	
開催日数 曜日・時間	土曜日	0 日	13 : 00 ~ 17 : 00	活動のべ 日数	10 日	協働活動支援員 のべ人数	25 人
	日・休業日等	10 日					
協働活動サポーターのべ人数	25 人	保護者・公民館利用サークル会員	ボランティア のべ人数	13 人	保護者		
参加者募集	各学校でチラシを配布、掲出 チラシにQRコードを付けることで、オン ライン申請できるようにした。		連携・協力 機関・団体	坊ちゃん劇場演劇スタッフ・公民館利用サークル			

取組の概要

<主な取組内容>

- 演劇を通してコミュニケーション能力のスキルアップ
演劇の基本要素を取り入れながら、ミュージカル風の演出を行い、体を使った表現活動を通して表現することの楽しさを知る。現役の舞台俳優から演劇のメゾットを通して動くことにより、自分を解放する。



(ラストシーン)

- 「ヤゲ谷の化け猫退治」発表会

指導者が書いた西条市の民話を基にした脚本で、練習の成果を保護者や地域住民に向けて発表会を行った。子どもたちが緊張しつつも一生懸命に演じる姿に、観客一同から大きな拍手が送られた。演じた子どもたちの輝く目と誇らしげな姿が印象的だった。

児童・生徒の感想

- ・玉津校区内外の児童・生徒が参加していたので、演劇の練習を通して友達の輪が広がりました。
- ・高校生のお兄さんお姉さんと一緒に演劇ができて、とても楽しかったです。

保護者の感想

- ・初日は緊張と戸惑いで泣いていたのが、最後にはたくさんのお兄さんお姉さんと仲良くなり、行かせて本当に良かったです。また、来年皆さんにお会いできるのを楽しみにしています。
- ・顔合わせの時に比べて、子どもたちがいきいき輝いていて10日間でこんなに変わるんだと感動していました。

<特色ある取組>

- 「自己表現力を磨く」

夏休みの集中開催の教室で、充実した時間を過ごすことができ、舞台発表会を通して自己表現力が高められた。



(出演者集合写真)

事業を実施して

【成果】

- 演劇の専門家による細やかな、レベルの高い指導を受けることで、個人の自己表現力が高められた。
- 異学年が交流し、一つの作品を作り上げることで、コミュニケーションの輪が広がった。

【課題】

- 募集の方法を工夫し、参加児童・生徒を増やしていきたい。